



平成 28 年 9 月 15 日

各 位

会 社 名 三 井 製 糖 株 式 会 社  
代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 雑 賀 大 介  
(コード番号 2109 東証第1部)

問 合 せ 先 経 営 企 画 部 長 馬 鳥 秀 彰  
(TEL. 03-3663-3111)

### 当社子会社による事業譲受に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 9 月 7 日開催の取締役会において、連結子会社であるニュートリー株式会社(以下、「ニュートリー」)が、株式会社三和化学研究所(以下、「三和化学」)のニュートリション事業の一部を譲り受けることについて決議し、本日、両社間で事業譲渡契約が締結されましたので、下記の通りお知らせいたします。

#### 1. 事業譲受の目的

当社グループは、第 6 次中期経営計画「Mitsui Sugar Revolution Phase3」(三井製糖 2022 への道)の下、成長戦略の一環として、第2の柱であるフードサイエンス事業のすそ野の拡大を図るとともに、新規分野への挑戦も継続して取り組んでおります。

連結子会社ニュートリーの主要事業である「栄養療法食品」や「嚥下障害対応食品」の国内市場は堅調に伸長しておりますが、一方で、国内ニュートリション事業全体の市場環境は、緩やかな拡大基調の中で、市場参加者の増加や価格競争の激化、嗜好の多様化に伴う製品のライフサイクル短縮化が顕著になりつつあります。

このような市場環境の中、ニュートリーは事業基盤を更に強固なものとするべく、三和化学よりニュートリション事業の一部を譲り受けることといたしました。本件実施により、ニュートリーには、営業基盤の拡大の他、本年 12 月に能力増強工事が完了する四日市工場の操業率の向上や開発力の強化など、多くのメリットが期待されます。

国内では急速な高齢化社会の到来を迎え、病院や介護施設に留まらず、在宅介護においても栄養管理の重要性が注目され、医療・介護食の需要は引き続き伸長するものと考えております。一方、アジアを中心とした海外市場では、「食と健康」に対する意識の高まりによる需要の増大が想定されます。ニュートリーではこれらの将来需要に対して開発・生産機能を活かし、市場からの要望に応えた製品をタイムリーに供給してまいります。

また、三井製糖グループといたしましても、スズケングループを含めたお取引先各社と協調し、医療・介護食やフードサイエンスの分野でも、国内外の新たな市場獲得を図ってまいります。

三井製糖グループは、今後とも企業価値の向上に一層取り組んでまいります。

#### 2. 対象となる譲受資産

三和化学のニュートリション事業のうち、両者が合意した製品の製造及び販売に関する契約、知的財産権。

### 3. 譲渡会社の概要

(1) 名 称	株式会社三和化学研究所
(2) 所 在 地	愛知県名古屋市中区東外堀町 35 番地
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 秦 克美
(4) 事 業 内 容	医薬品、診断薬、医療・介護用食品、ヘルスケア製品の研究開発と製造販売、医薬品の受託製造
(5) 資 本 金	2,101 百万円
(6) 設 立 年 月	昭和 28 年 12 月
(7) 大株主及び持株比率	株式会社スズケン 100%
(8) 当 社 と 当 該 会 社 と の 間 の 関 係	記載すべき資本関係、人的関係及び特筆すべき取引関係はありません。
(9) 売 上 高	65,744 百万円 (平成 28 年 3 月期)
(10) 営 業 利 益	4,874 百万円 (平成 28 年 3 月期)
(11) 純 資 産	49,648 百万円 (平成 28 年 3 月期)
(12) 総 資 産	62,793 百万円 (平成 28 年 3 月期)

### 4. 日 程

(1) 契 約 締 結 日	平成 28 年 9 月 15 日 (ニュートリー、三和化学による事業譲渡契約締結日)
(2) 事 業 譲 渡 日	平成 29 年 4 月 1 日 (予定)

### 5. 今後の見通し

本件による平成 29 年 3 月期の当社連結業績に与える影響については軽微であります。今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上